

Case 19-2004: A 12-Year-Old Boy with Fatigue and Eosinophilia  
( Volume 350: 2604-12 )

【Problem List】

1. 倦怠感

1 週間前から倦怠感のため学校を休みがちで、食欲も低下していた

2. 微熱・頻脈・炎症反応

自宅で最高 38.3 度を計測。来院時 HR 120/min と頻脈、赤沈 51mm/hr と亢進

3. 体幹・四肢痛

間歇的な筋肉痛、四肢の痛みも感じており、前胸部痛は動作・深呼吸・咳で憎悪する

4. 血液検査

WBC 60800/ $\mu$ l と上昇、Eos 72% と好酸球著明増加

この患者が家庭医にかかったときには特徴的な所見は見られなかった。しかし、この男児が具合が悪いことを訴えるのがどれほど柄にないことかをよく理解していたため、血液検査を実施し、その結果、好酸球増加を発見することが出来た。

好酸球増加をきたす疾患は多く、その鑑別を勉強するよい機会だと思う。